

ひと、くらし、みらいのために



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

函館公共職業安定所 発表
令和2年6月30日（火）

担 当	函館公共職業安定所
	所長 杉本 秀司
	雇用開発部長 杉村 雅通
	産業雇用情報官 山田 靖 電話（0138）26-0735（内線48#）

令和2年5月の雇用失業情勢

（令和2年5月内容）

I 概要

令和2年5月の有効求人倍率（常用（パートを含む））は0.68倍（前年同月1.00倍）と前年同月を0.32ポイント下回った。この結果11か月連続で前年同月を下回った。

II 求人の動向

【新規求人数】

1,675人で前年同月比（以下同）▲38.6% ▲1,053人と、11か月連続で減少した。（雇用ニュースはこだて（以下同）1p参照）

（産業別の状況）

主な産業別でみると「生活サービス娯楽」は177人（同67.0% 71人）で増加した。一方、「建設業」は201人（同▲33.7% ▲102人）、「製造業」は144人（同▲37.7% ▲87人）、「情報通信業」は5人（同▲64.3% ▲9人）、「運輸業、郵便業」は36人（同▲71.2% ▲89人）、「卸売業、小売業」は127人（同▲71.4% ▲317人）、「宿泊業、飲食サービス業」は37人（同▲87.7% ▲264人）、「医療、福祉」は555人（同▲32.4% ▲266人）、「その他のサービス」は84人（同▲61.3% ▲133人）で減少した。（同3p参照）

【月間有効求人数】

5,089人で同▲34.3% ▲2,654人と、11か月連続で減少した。（同1p参照）

III 求職者の動向

【新規求職者】

1,477人で前年同月比▲10.3% ▲170人と、4か月連続で減少した。（同5p参照）

(男女構成)

男性は655人で同▲1.7% ▲11人、女性は821人で同▲16.2% ▲159人で減少した。(同3p参照)

(年齢別状況)

11の年齢区分のうち、前年同月比で増加したのは「50～54歳」、「55～59歳」、「60～64歳」の3区分であり、「45～49歳」は増減なし、他はすべて減少した。(同5p参照)

(雇用保険受給者の状況)

新規求職者のうち雇用保険受給者は641人で、同14.7% 82人と増加した。(同5p参照)

(求職前の状況)

新規求職者の求職前の状況は、在職者は276人(同▲19.1% ▲65人)、及び前職離職者は1,099人(同▲3.2% ▲36人)で減少した。前職離職者のうち事業主都合離職者は405人(同32.4% 99人)で増加し、うち自己都合離職者は637人(同▲16.2% ▲123人)で減少した。無業者は102人(同▲40.4% ▲69人)と減少した。(同4p参照)

【月間有効求職者】

7,507人で同▲3.1% ▲242人と、4か月連続で減少した。(同1p参照)

(男女構成)

男性は3,416人で同2.3% 78人で増加し、女性は4,079人で同▲7.4% ▲324人と減少した。

(雇用保険受給者の状況)

月間有効求職者のうち雇用保険受給者は3,165人で、同11.1% 317人と増加した。

IV 就職の状況

【就職件数】

356人で前年同月比▲33.3% ▲178人と、7か月連続で減少した。(同1p参照)

(雇用形態)

常用的フルタイムは231人で、同▲37.7% ▲140人、常用的パートタイムは125人で、同▲23.3% ▲38人と減少した。(同1p参照)